

登山道整備学習会の実施結果

■実施内容（R4年度は環境省予算で実施）

<座学>

登山道の歴史、登山道維持の現状／目的／整備内容

<実地研修>

一般利用者向け：歩荷体験、道具の紹介、施工現場の解説、
施工体験（軽微な石組み、土留め）

山岳関係者：施工時の考え方、ポイントの解説
実地研修（石組み、土留め）

■実施結果

参加人数：6/11 3名、6/14 17名、10/14 12名

～アンケート結果～

<一般利用者>

- 参加してよかった 100%
- 登山道整備が必要だと思う 100%
- 登山道をみる目が変わった 92.9%
- また参加したい 92.9%

自由記述欄には、資金面、人材面、歩行技術の記載が多く、現状や問題の共有を図ることができた

<山岳関係者>

- 参加してよかった、また参加したい 100%

自由記述欄には、登山道整備の背景は知らなかったという参加者が多く、倒木処理など研修内容以外の技術、より高い技術を教わりたいという意欲を感じる記載も多くあった

令和4年度

上高地地域における持続可能な登山道維持のための研修会

登山道整備学習会

第1回：2022年 6月 11～12日

第2回：2022年 6月 14～15日

第3回：2022年 10月 15～16日

実施主体：北アルプス南部地域登山道等維持連絡協議会
運営：信州まつもと山岳ガイド協会 やまたみ



継続的な実施を検討したい

座学は山岳用品店等で開催するなど裾野を広げることや、
実地研修は山岳関係者の研修内容にバリエーションを設けるなど検討